



## Agilent 7667A Mini TD (熱脱着装置) システム概要

Agilent 7667A Mini TD (熱脱着装置) は、ガス中の揮発性有機化合物 (VOC) の分析に適した、可搬型ソリューションです。最小限の電力消費量、省スペース設計、接続が容易なプラグアンドプレイ機能 (拡張バージョンおよび uGC 用バージョンで利用可能) といった特長を備えているため、あらゆる場所で GC や GC/MSD に接続し、すぐに分析をはじめることができます。

7667A Mini TD では、チューブのみの単一ステージ仕様です。C3~C16 の化合物の分析に対応できます。一体型のサンプリングポンプ (拡張バージョンおよび uGC 用バージョンで利用可能) を使えば、C3~C16 の VOC のサンプリング、濃縮、脱着、分析をいつでもどこでもおこなうことができます。

7667A Mini TD には、お客様のニーズに応える 3 種類のバージョンがあります。一体型サンプリングポンプと EPC フローコントロールを備えた拡張バージョンは、組み込み型のトランスファーラインと共に、ラボ外の環境でモバイル性を最大限に発揮します。エントリバージョンには、ルーチンのラボでの使用に必要な基本機能が備わっています。今後リリース予定の uGC 用バージョンは、uGC 注入口用のトランスファーラインを介して uGC と接続します。このバージョンには、サンプリングポンプと EPC が組み込まれています。

構成	拡張	uGC 用 *	エントリ **
部品番号	G4370M	G4370U	G4370A
標準チューブ	•	•	•
組み込み型のトランスファーライン	•	•	–
取り付け型のトランスファーライン	–	標準のトランスファーライン、≥60 cm	標準のトランスファーライン、≥ 60 cm
サンプリングポンプ	•	•	–
脱着フロー EPC	•	•	–
ドライパージ	•	•	•
リーク検出	•	•	•
チューブのクリーニング	•	•	•
拡張性	•	•	•

\* uGC 用 7667 バージョンは、今後リリース予定。

\*\*エントリバージョンは 5975T には使用できません。



**Agilent Technologies**

このシステムは、業界標準の外径 1/4 インチ (6.4 mm) × 3-1/2 インチ (89 mm) サンプルチューブを 1 本使用できます。

## 寸法および重量

高さ	27 cm (拡張バージョン)、29 cm (エントリバージョン)
幅	14 cm
奥行き	33 cm
重量	6 kg

フロントパネルキーとディスプレイは英語表記です。

## 環境条件

7667A Mini TD は、ラボ内外の環境で使用できるように設計されています。

使用可能温度	5~45 °C
使用可能湿度	5~95 %
操作高度	4,600 m

## 安全および法規認証

- ISO 14001:2004、ISO 9001:2008
- 化学製品管理
- IEC 61010
- CISPR 11/EN 55011 Group 1、Class A
- IEC/EN 61326

## 必要な電源

7667A Mini TD は、AC 100~240 V および DC 24 V\* 電源のいずれでも使用できます。

最大消費電力は 200 W 未満。

## 全体的なシステム性能

7667A Mini TD および Agilent 5975T シリーズ GC/MSD を使用して分析をおこないました。試験結果は試料および条件により異なります。

ピーク面積再現性	< 3 %、24 時間オンラインサンプリング (n < 48)
RT 再現性	< 0.1 %、24 時間オンラインサンプリング (n < 48)
化合物範囲	C3~C16
キャリアオーバー	< 1 %

---

\* < ± 5 %、リップルおよびノイズ < 1.5 % pk-pk

## チューブ脱着モジュール

特許取得済みのオンチューブ加熱モジュールによる最大 500 °C/min の高速加熱により、サイクルタイムを最小限に減らし生産性を向上します。

温度範囲	周囲温度 +10~325 °C
脱着時間	0~999.9 分、0.1 分単位で設定可能

## トランスファーライン

エントリバージョンおよびマイクロ GC バージョンには 60 cm のトランスファーラインがあり、GC 注入口と接続します。一方、拡張バージョンのトランスファーラインは組み込み型ですが、いずれのトランスファーラインも仕様は同じです。

温度範囲	最高 200 °C
------	-----------

## バルブ

温度範囲	最高 175 °C
------	-----------

## ニューマティクス

圧力を 85 psi 以下に調整し、マニュアルまたは EPC で制御したヘリウム (He) または窒素 (N<sub>2</sub>) のキャリアガスを供給する必要があります。

拡張 (G4370M) およびマイクロ GC (G4370U) バージョンの EPC により、プレパージ、脱着フロー、およびクリーニングフローを制御できます。流量範囲はすべてのモデルで 0~200 mL/min です。

エントリ (G4370A) バージョンの EPC で制御できるのはプレパージとクリーニングフローのみです。流量範囲は 0~200 mL/min です。

## オンラインサンプリング

G4370M および G4370U でのみ利用できます。

流量設定範囲	5~150 mL/min
ガス供給源	空気、窒素

## プレデソープションチェックおよび制御

リークテスト	各チューブのリークテストを高圧および低圧で行います。テストは、キャリアガスを流さずに周囲温度で自動的に行われます。
プレパージ	脱着の前にチューブをキャリアガスでパージして、大気サンプルから水分および酸素を除去します。

## データシステム-最低限必要な PC 仕様

7667A Mini TD ソフトウェアでサポートされるのは Agilent 7820 GC、マイクロ GC、および 5975T GC/MSD です。その他の GC については、ハードウェアのユーザーインターフェースで 7667A Mini TD を操作します。

7667A Mini TD ソフトウェアが対応しているのは OpenLAB CDS ChemStation および EzChrom、OpenLAB ChemStation または EzChrom VL、OpenLAB EzChrom Compact、MassHunter ソフトウェアです。

## GC リモートケーブル接続

7667A Mini TD には GC インタフェースケーブルが 2 本付属しています。

ALS コントロールケーブルを使用して 7820 GC または 5975T GC/MSD と接続します。

リモートケーブルを使用して、APG プロトコールをサポートするその他の GC または GC/MS と接続します。

本資料に記載の情報は、予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2013

Printed in Japan, September 12, 2013

(created based on December 14, 2012 version)

5991-1502JAJP

The Measure of Confidence



**Agilent Technologies**